

# 原子力災害が起きた時の行動を確認しよう

東海第二発電所において、原子力災害の発生や発生するおそれがある場合に備え、市域を越える広域的な避難に必要なルールや体制などを定めた「日立市原子力災害広域避難計画」を策定しました。

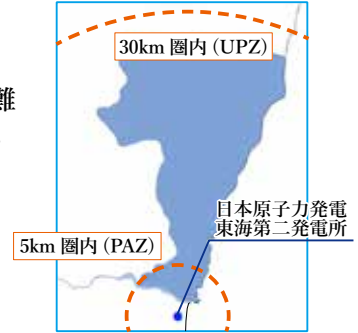
いざという時に、放射線による影響を最小限に抑えるために行う防護措置を、迅速かつ安全にとれるよう、ポイントをご紹介します。  
 問合せ 原子力安全対策課 ☎内線 577 FAX 21-7000

## Point01 避難などを行う範囲（原子力災害対策重点区域）

原子力災害が発生した場合、原子力発電所から半径 30km 圏内の区域の方は、段階的に避難や屋内退避の防護措置を行います。行動のタイミングは、お住まいの地区により異なります。

おおむね半径 5 km 圏内の方  
 事故発生後、放射性物質の放出前に、あらかじめ避難を行います。  
 この区域を PAZ と呼びます。

おおむね半径 5 ～ 30km 圏内の方  
 事故発生後、まずは屋内退避を行い、状況に応じて、地区ごとに避難します。  
 この区域を UPZ と呼びます。



## Point02 避難先の市町村を確認

お住まいの地区によって避難先となる市町村（福島県）が定められています。避難するときは、まず避難先市町村の避難中継所へ向かい、そこで避難所の指定を受けます。

お住まいの地区はこちらから確認できます。



区域	地区	避難先市町村	避難中継所
5km 圏内 (PAZ)	坂下	いわき市	中央台公民館
	久慈	いわき市 (小野町)	平体育館 (小野町民体育館)
	大みか	田村市	田村市総合体育館
30km 圏内 (UPZ)	大沼	須賀川市	円谷幸吉メモリアルアリーナ
	塙山	本宮市	本宮市総合体育館
	河原子	三春町 (郡山市)	三春町町民体育館 (郡山市カルチャーパーク)
	水木、金沢、諏訪、大久保、成沢、会瀬	郡山市 (大玉村)	郡山市カルチャーパーク (大玉村農村環境改善センター)
	助川	二本松市	福島県男女共生センター
	宮田、中里	喜多方市 (磐梯町)	押切川公園体育館 (磐梯町民体育館)
	滑川、油繩子	会津若松市 (猪苗代町)	会津学鳳高校 (道の駅猪苗代)
	中小路、仲町、田尻、日高、豊浦	福島市 (桑折町)	あづま総合運動公園 (桑折町民体育館)
	十王	伊達市 (国見町)	伊達市ふるさと会館 (道の駅国見あつかしの郷)

\* ( ) 内は、最初の避難先市町村が定員になったときの避難先です。

## Point03 避難や屋内退避のタイミング

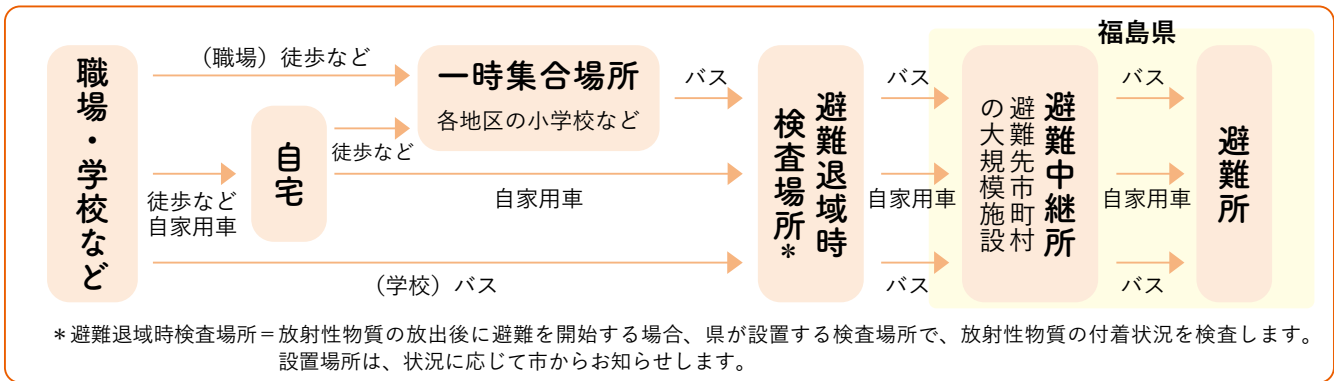
お住まいの区域や避難者の区分ごとに、事故の進展に応じて、段階的に避難や屋内退避を実施します。実施の指示は、国が判断し、市が住民に伝達します。

事故の進展		放射性物質の放出前		放射性物質の放出後
		事故の発生	事故の拡大	重大事故に進展
区域	避難者の区分	警戒事態 東海村で震度 6 弱の地震など	施設敷地緊急事態 原子炉冷却材の漏洩など	全面緊急事態 原子炉を停止するすべての機能が喪失など
		避難準備	避難	
5km 圏内 (PAZ)	避難行動* 要支援者	避難準備	避難	
	一般市民など	避難準備	避難	
30km 圏内 (UPZ)	一般市民など	屋内退避準備	屋内退避	避難
		避難準備	避難	

\* 避難行動要支援者 = 次のいずれかに該当する方  
 ■ 社会福祉施設の入所者、医療機関の入院患者  
 ■ 在宅の避難行動要支援者  
 ■ その他の要配慮者 (妊婦、授乳婦、乳幼児など)  
 ■ 安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した者

## Point04 避難の手順・方法

原則として、自家用車で避難します。渋滞の軽減などのため、できるだけ乗り合わせて避難しましょう。自家用車による避難が困難な方は、「一時集合場所」から県が手配するバスで避難します。



計画では、自力での避難が困難な避難行動要支援者の避難方法も定めています。

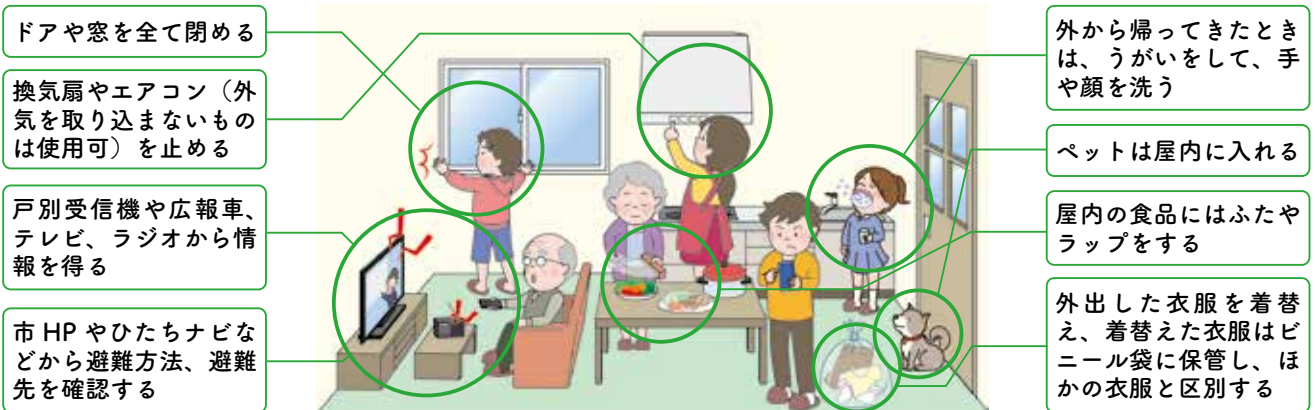
## Point05 屋内退避の効果・ポイント

屋内に退避すると、屋根や壁で放射線がさえぎられ、屋内への放射性物質の入り込みも防止されるため、被ばくが低減される効果があります。

屋内退避の指示が出たら、自宅などの建物に入り、

UPZにお住まいの方は、まずは屋内退避となります。市からの情報に注意して落ち着いて行動しましょう。

ドアや窓を閉めて次の対応を行ってください。  
\*地震の被害等で自宅での屋内退避が難しい方は、一時集合場所等に移動して屋内退避を実施します。



## Point06 住民の方への情報伝達・周知

事故の進展に応じ、どのような行動をとるべきかについて、「防災行政無線」や「安心ひろめるプラス」、「いばらき原子力防災アプリ」などの各種媒体で伝達します。

特に市外における情報入手のため、安心ひろめるプラスのご利用をおすすめしています。

情報を即時発信！

日ごろの備えに

### 安心ひろめるプラス

事故発生時に、LINEやメールで事故の状況や避難に関する情報をいち早く配信します。登録方法など、詳しくは24ページか右記QRをご覧ください。



市HP

### いばらき原子力防災アプリ

原子力災害の基礎知識や災害時の行動を発信しています。事故発生時には、市から発信された避難先や経路などの情報を確認できます。



ios

Android

\*他にも、「ひたちナビ」や「エリアメール」など、さまざまな媒体で情報をお伝えしています。

ご自分の住む地区が、「原子力事故のどのタイミングで、どのような行動をとるのか」を知ることが大切なポイントです。

より詳しい内容については、市HPから「日立市原子力災害広域避難計画」をご確認ください。

複数の避難経路を地図で示した「広域避難ガイドマップ」を地区別に作成し、後日、各世帯に配布します。

